

大船渡市地域おこし協力隊 募集要項

(防災×観光アドベンチャー『あの日』高度化事業)

1 地域おこし協力隊員の受入事業者／募集する活動テーマ

株式会社キャッセン大船渡と共同で、防災×観光アドベンチャー『あの日』高度化事業に取り組む地域おこし協力隊員を募集します。

株式会社キャッセン大船渡では、東日本大震災を体験してもらおう取組を通じて、地元住民に加えて中高生や“未災地”住民の防災意識の醸成につなげることを目的として、音声AR技術を活用し、震災を経験した市民等の体験談、避難時のジレンマを題材にしたクイズなど、スマートフォンを片手にまちを回遊しながらゴールを目指すプログラム「防災×観光アドベンチャー『あの日』」を提供しています。

震災の経験を伝承しながら、防災意識の醸成を図る取組は、遺構を活用したものや「語り手」による伝承などが大半であり、没入感や当事者意識を駆り立てる技術を効果的に活用し、プログラム化した例はほかになく、学术界からも高い評価を得ています。

立上げから2年間で、ツアー客や修学旅行生など、受入数は1,300人を超えており、徐々に問合せも増えている状況にあります。

また、令和6年度から、本プログラムを商材として、市の観光物産協会や隣接する陸前高田市の津波伝承施設との連携により、教育旅行や研修旅行の受入れに関する営業活動を開始しています。

本事業では、既存のコンテンツをブラッシュアップするとともに、PR・営業活動を推進することで、プログラムの認知度を向上させて来街者の増大につなげるとともに、大船渡駅周辺地区のエリアマネジメントの取組価値とともに、“災害経験地”に暮らす方々のシビックマインドを高めることを目指しています。

2 活動内容

防災×観光アドベンチャー『あの日』高度化事業

着任段階（試用研修時／3か月間）は、当該プログラムの「プログラム・サブマネージャー」として、プログラム・マネージャー（既存スタッフ）をサポートする。（OJTの一環として、既存スタッフの補助員として活動する。）

試用研修後は、プログラム・マネージャーとして、プログラムの実施、PR、営業活動等を担当する。

3 活動を通して期待される効果

本事業は、復興まちづくり段階のリーディングプロジェクトである津波復興拠点整備事業に関連し、大船渡駅周辺地区のエリアマネジメント推進の一環として立ち上げたものであり、被災地域であるエリアの特性をいかし、シビックマインドの醸成と多様な来訪者の増大に資する取組であると考えています。

また、大船渡市デジタル田園都市国家構想総合戦略には、基本目標2「大船渡の魅力を発信し、新しい人の流れをつくる」の施策として、施策1「多様な主体による交流人口の拡大」が項目化されていますが、本事業は、食や景勝地といった従来の観光資源とは異なるコンテンツとして、外部からの誘客を図る一助となるものであると考えています。

特に、教育旅行の受入れに関しては、各旅行代理店と連携に関する意見交換を行っており、プログラムの質や料金設定、他の施設等とのプログラム複合化の可能性について、おおむね高評価を受けています。

4 募集人数

1名

5 受入事業者が求める人物像

【最低限備わっていてほしい経験やスキル、想い】

- ・人とのコミュニケーションが苦手ではないこと
- ・実現すべきことや達成目標を念頭に置き、①チームで取り組む内容、②個として注力する内容を使い分けられること
- ・ゼロから事業（やプロジェクト）を立ち上げた経験、又はイチから事業（やプロジェクト）を高度化した経験のいずれかを有し、その際の自らの役割と工夫した点、反省すべき点を論理的に語れること
- ・不足の事態に直面したとき、自身の考えと他者からの助言を踏まえて、より良い解決策を見出せる（決断できる）こと
- ・ある程度のITリテラシー（ユーザーレベルで可）を有すること

【あると望ましい経験やスキル、想い】

- ・地域又は企業において、観光や研修に関するプログラムの造成経験を有すること
- ・大船渡及び近隣の出身者で、郷土の復興とまちづくりに貢献したいという気概を持っていること

6 応募資格

次の全ての要件を満たす20歳以上の方とします。

(1) 次のア～ウのいずれかに該当する方のうち、地域おこし協力隊員に委嘱された後、速やかに本市へ生活の拠点を移し、住民票を異動することが可能である方

ア 三大都市圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、岐阜県、愛知県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県及び奈良県）の都市地域等に現住所を有している方（※）

イ 他の市町村において地域おこし協力隊であった方（同一地域における活動2年以上、かつ、解嘱後1年以内）

ウ 語学指導等を行う外国青年招致事業（以下「JETプログラム」という。）を終了した方又は委嘱日前日までに終了する方（JETプログラム参加者としての活動2年以上、かつ、JETプログラムを終了した日から1年以内）

※ 総務省ホームページ「地域おこし協力隊」内の地域要件確認表にて地域要件を確認できます。

(2) 活動内容に興味があり、受入事業者や地域住民と協力して活動できる方

(3) 心身ともに健康で、誠実に職務を行うことができる方

(4) 普通自動車運転免許を取得している方又は着任までに取得することが可能である方（AT限定可）

(5) 地域おこし協力隊の活動期間終了時に本市において就業又は起業し、定住する意欲のある方

7 申込受付期間

令和6年9月5日（木）まで

※ 定員に達しない場合、申込受付期間を延長し、随時受付選考を行い、採用が決定次第、募集を終了します。

8 応募手続及び選考方法

(1) プレエントリー

(2) 説明会

プレエントリー後、オンラインツールを用いて、活動内容等について個別に御説明します。

(3) 本エントリー

1次選考に向け、書類を提出していただきます。

(4) 1次選考

応募書類等により、書類選考を行います。

(5) 2次選考

1次選考合格者を対象として、市内で対面にて面接を行います。

※ 1次選考を通過した方を対象に、現地説明会の案内をします。旅費や滞在費を含む参加費用は自己負担としますが、先輩移住者に直接会って話がしたい、活動内容を実際に体験してみたい等の御希望に合わせ、市内を案内します。

なお、現地説明会の参加有無は選考に関係しませんので、そのまま2次選考に進んでいただくことも可能です。

9 雇用形態及び委嘱期間

(1) 株式会社キャッセン大船渡が雇用し、市長が地域おこし協力隊員に委嘱します。

(2) 委嘱期間は年後ごとに更新し、最長3年間とします。

10 賃金・賞与

月額280,000円（賞与なし）

※ 社会保険料等を控除します。

11 勤務時間等

(1) 勤務時間

午前9時～午後6時（休憩時間60分）

(2) 休日

週休2日、祝日

12 勤務場所

キャッセン大船渡事務所（大船渡市大船渡町字野々田12-33）

13 待遇・福利厚生等

(1) 社会保険等（健康保険、厚生年金保険、雇用保険）に加入します。

(2) 家賃補助（月額50,000円を上限）

(3) 年次有給休暇は、株式会社キャッセン大船渡の規程によります。

(4) 本市に赴任する際の費用は、自己負担とします。

14 問合せ先

〒022-8501 岩手県大船渡市盛町字宇津野沢15番地

大船渡市役所 企画政策部 企画調整課 (担当 石橋、小山)

TEL 0192-27-3111 / FAX 0192-26-4477